

公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

HS レポート No.84

研究資源委員会・平成 25 年度後期調査報告書

「産学官連携による創薬 –アカデミア発シーズへの創薬支援戦略–」
発刊のお知らせ

発行日：平成 26 年 3 月 31 日

HP 掲載日：平成 26 年 4 月 18 日

公開 URL（公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団・ホームページ）：
http://www.jhsf.or.jp/paper/report/report_no84.pdf

公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団・研究資源委員会では、製薬企業や診断薬メーカーなど医療関連企業が製品の研究開発を推進するに当たり、効率改善の追及と医療関連産業の振興・成長への施策を提案するため、製品のシードや技術を含む研究資源について、アカデミアや公的研究機関の先端研究や最新技術に注目し、継続的に調査研究を行って企業から産・学・官の関係各位に提言を行って参りました。平成 25 年度後期の当委員会での調査研究では、官による創薬支援策、特にアカデミア発シーズへの支援策に着目しました。

我が国政府は昨年、新政権発足後に日本再興戦略を打ち出し、経済における復興を推進させています。医療分野においては飛躍的なイノベーションが不可欠であり、医薬品や医療機器関連分野における産業力向上の為に文部科学省、厚生労働省、経済産業省が連携して、限られた予算と人材を活用し、基礎研究から実用化までを連続的に実施できる体制の構築を行っています。これらの背景の中で、平成 25 年度に健康・医療戦略推進本部と創薬支援ネットワークが設置され、同 27 年には新たな独立行政法人である日本医療研究開発機構も設立されることになりました。現在、その設置に関する法案が国会で審議されています。

当委員会ではこの時期が本調査研究に絶好のタイミングであると捉え、日本の創薬支援政策と連携事業として内閣官房健康・医療戦略室、医薬基盤研究所創薬支援戦略室、理化学研究所、産業技術総合研究所、更に海外の創薬支援政策及び連携事業としてフランス政府（バイオクラスター政策）、欧州製薬団体連合会（革新的医薬品イニシアティブ）の各責任者あるいは担当者の皆様と共に会議を開催し、現状での事業進捗や将来展開そして当 HS 財団研究資源委員会からの企業要望につき議論を行いました。そして、産学官連携による医療産業振興に関して、アカデミア発シーズの育成支援戦略と企業との関連について報告を行うと共に、各機関からの情報を通して日本と海外の両視点から考察を行い、連携を潤滑に推進して医療産業の発展を促進する為の提言を述べ、HS レポートとして編集しました。

本レポートが、医薬品や診断薬メーカーなど医療関連産業で従事されている皆様、そして行政、学界、医療機関の方々にとって問題解決の一助となり、ライフサイエンスの発展による輝かしい医療の未来創造に向け、イノベーション創出への貢献材料となりますことを切に願っております。

[連絡先] (公財)ヒューマンサイエンス振興財団

TEL: 03-5823-0361

Fax: 03-5823-0363

事務局担当: 加藤正夫

E メール: m_kato@tyo.jhsf.or.jp

これまでに刊行した研究資源関連調査報告書

平成 25 年度	HS レポート	No.81	バイオバンク・ネットワーク – 個別化医療及び創薬の基盤整備-
平成 24 年度	HS レポート	No.78	創薬におけるオープンイノベーション – 外部連携による研究資源の活用
平成 23 年度	HS レポート	No.75	研究資源拠点としてのバイオバンク – 構想と運営
平成 22 年度	HS レポート	No.73	メディカルバイオリソースに関する調査
平成 21 年度	HS レポート	No.70	創薬研究のパラダイムシフト – マウスからヒトへ
平成 20 年度	HS レポート	No.65	臨床予測性を高める創薬研究テクノロジー、研究資源の動向 Part II
平成 20 年度	HS レポート	No.64	バイオロジクスの研究資源に関する調査報告
平成 19 年度	HS レポート	No.61	日本国内の創薬ライブラリー資源に関する調査報告書
平成 19 年度	HS レポート	No.60	臨床予測性を高める創薬研究テクノロジー、研究資源の動向調査
平成 18 年度	HS レポート	No.58	我が国でのヒト組織研究利用の現状と今後の課題 – 利用者と提供者双方の視点から推進策を考える
平成 18 年度	HS レポート	No.56	厚生労働省傘下の国立研究機関に関する訪問調査報告書 – 最新の研究動向、研究データベースの構築、研究資源の活用
平成 17 年度	HS レポート	No.55	バイオ関連企業が注目する研究資源とその活用
平成 16 年度	HS レポート	No.49	研究ツールとして注目される研究資源
平成 16 年度	HS レポート	No.48	研究資源に関する国内外の各種データバンクの調査報告書
平成 15 年度	HS レポート	No.45	海洋天然物資源に関する調査 – 医薬品リソースとしての現状と今後の展望
平成 15 年度	HS レポート	No.44	研究資源バンクに関する意識調査報告書